

一般質問

芸術療法への 取組みについて



大桃一浩 議員

の人口構造においても絶大な効果がある。佐渡の文化芸術と高齢者介護を合わせて誘致を積極的に進めるべきと考え

伝統文化研究所の認定NPO法人化、基金創設について

質問 研究所の法人化と基金創設により、公的に整備でき

る。

市長 専門学校の誘致を関係機関と協力し、現在進めている。その教科、内容については検討中である。今後、実現に向け先方と話し合いを持ち、市からも内容について提案をしていきたい。

市長 佐渡市単独での文化的施設、技術、人への補助には制約と制限がある。指摘の方法は合理的、建設的であり、検討、採用に向け前進する。

質問 高齢者、障害者、幼児期の芸術的素質を開花育成させる芸術療法は、多摩美大などで研究され発展が期待されている。文化ボランティア育成モデル事業も進められている。多くの文化伝統芸術が存在する佐渡には、その素地がある。それらを生かす芸術療法に取り組む必要があると考える。

質問 北陸新幹線の開通による近隣市町村との関係強化、交通事情の整備は急務である。

市長 今後も交通網の整備と周辺市町村との関係強化に全力を尽くす。

① 小木直江津航路は、佐渡経済の流入人口の2割を支える重要な航路である。分社化、利用客の増加と存続を進めるべきである。

② 新潟駅、空港、港を結ぶ交通網の整備を新潟県、周辺市町村に強力に働きかける必要がある。

③ 新佐渡空港の実現に向け、今後も関係各機関と協力し、鋭意努力する。

市長 芸術療法はその効果が期待され、今後佐渡市でもどのような方法が適切か検討し早急に取り組むたいと考える。

④ 交流人口の増加につながる総合体育館の整備をPFIやその他の財源の活用により進めるべきである。

質問 高等教育機関の誘致は波及効果だけでなく、佐渡

2010年問題について

市長 高等教育機関の誘致は波及効果だけでなく、佐渡

は波及効果だけでなく、佐渡

専門学校、大学等の
教育機関の誘致について



郷土芸能の春駒

※PFI…公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力や技術的能力を活用して行う手法。